

大正区意見交換会（学校教育フォーラム）

～学校選択制と中学校給食について～ 主なご意見

開催日時 平成 24 年 3 月 25 日（日） 午後 2 時～3 時 38 分

開催場所 大正区民ホール

参加者数 130 名

【学校選択制】

反 対

- 教師は生徒に対して基礎教育に専念すべきであり、小学校、中学校の特色などの自校アピールという営業活動に時間と労力をかけるのは問題である。
- すべての子どもたちに均等な教育を受けさせることが我々の課題である。競争により学校間に差別感が育っていくのではないか。
- 知事が学校の教育目標を設定すること自体、教育の権利を奪っていることにならないか。目標は下げることもでき、そのことが教育のレベルを下げる場合がある。
- 学校と地域との関係が希薄になる。学校、地域、保護者の 3 者が寄って子どもの人間性を育てている。小中学校の間は人間性の教育や絆が一番、高校に入って選択制をすればいい。
- 「PTAだより」に、この選択制で市内の 101 校を廃校にするという記事があった。廃校ということは、教育予算を減らしていくという方向性に進んでいるのではないかと心配。
- 子どもが北恩加島小学校に通っていたが、小学校の校門の向かいに住んでいるのに違う小学校に通っているという矛盾は感じていたが、選択制には納得いかない部分がある。状況によって判断でやっていける方法があるのではないか。
- 学校選択制はいろいろな弊害があり全国でも導入は 1 割と言われており下火になってきている中、なぜ、いま、学校選択制が必要なのか。

賛 成

- すぐ目の前に小学校があるのに、決められた（距離が遠い）学校に通わなければならないということが解消される。
- 学校選択制が導入されるのであれば、学校側等が学校の特色・特徴など、どういう状況かを PR していただきたい。私立や国公立の小中学校の場合、保護者は学校が発信している情報などで選択をしている。全員が決められた学校に通うのではなく、選択できるチャンスとして学校選択制の導入を期待している。
- 教育を受けるのは子どもであって、通わせるのは親である。自分の町内で温めてきた小学校も大事ですが、地域で子どもたちを守り育て、道などで区切るのではなく、地域の範囲を幅広く見ていくべきではないか。
- 小学校 4 年生、中学校 1 年生の春休みの時点で校区内に住民票がある子どもは、その後、仮に（校区外へ）引越しても小学 5・6 年生、中学 2・3 年生の間は続けて同じ学校へ行けるが、その子に兄弟がいる場合、学年により同じ学校へいけない矛盾が出てくる。

- この春、小学校に入学する子どもがおり、大正区に住んでいる。子どもは港区の幼稚園に通わせていた。その幼稚園は毎年父の日参観を行い500名近くの保護者が参加するが、その際、地域の方々は町会費を使い地域のお祭りを開いている。お金を支払わない地域以外の参加者も歓迎してくれる。子どもが悪さをすれば地域、校区に関係なく注意をしますか。地域、校区の違いは関係なく、細かいことを言う必要は全くない。個人が何を思うかが大事。一人ひとりの考え方自体がこっちはこっち、そっちはそっちでやれという考えになっていないか。

その他

- 選択制の賛否より、選択制にしないといけない課題は何か？ポイントをもっと明確に教えてほしい。そのポイントをもとに考えて行きたい。学校がPRする機会は選択制を導入しなくても設けられる。もう少し議論が必要。

当日のご意見(3月25日)

参加者数	130 人
回答者数	59 人
回収率	45.4 %

1 年齢	18歳未満	0	性別	男性	19
	18～29歳	1			
	30～39歳	3		女性	23
	40～49歳	12	無回答		
	50～59歳	13			17
	60歳以上	20			
	無回答	10			

2 属性	修学前の子どもの保護者	6		28 複数回答可
	小学生の保護者	8		
	中学生の保護者	11		
	その他(主任児童委員、卒業生等)	28		

3 学校選択制についてのご意見

賛成 選択肢があるのは良い。校区に全く選択肢がないのは制度の押しつけ。
クラブ活動など大切。選択制により幅が広がる。
北恩加島地域のいびつな校区が解消される。
昔決められた校区がそのままなので、改正するところは改正した方が良い。
隣接校区選択制にし、距離の制約を設ければ良い。

反対 学校が特色を作る努力をしても、先生の異動により、安定した学校運営ができない。
学校選択制のねらい、誰のための制度なのか、必要性がみえない。
学校間の競争を持ち込み、テストで良い点をとることのみになってしまう。
一番心配なのは、子どもや親間の差別意識が起きること。
地域性がなくなるのでは。

その他 子どもたちには、平等に教育を受けさせたい。
災害時、子どもの安全を守れるのか？
10地域の事情があり、各地域事情を加味して異なる選択制を採用できるのか？
本日の説明では、不明な点が多い。導入ありきではなく、理解しやすい説明を。

4 中学校給食についてのご意見

栄養のバランスも含め、働く親としては、全員給食はありがたい。
中学校の給食実施率と非行が反比例しているとの警察のデータあり。
給食費の未納が心配。給食費を集金できるのか。
1食300円は高い。子どもが多い家庭は負担が大きい。
自校調理の中学校給食実施を検討してほしい。安心、安全面からも。